



# 学校だより 園里っ子

須坂市立豊丘小学校  
平成28年2月24日  
文責：渋谷

## スキー教室（1月28日）



峰の原スキー場で4～6年生のスキー教室がありました。当日は素晴らしい天候に恵まれ、雪質もよく、最高のコンディションのもと実施できました。バスから降りてすぐ、インストラクターの先生たちと開会式を行い滑走にうつりました。天候が良かったので、どの班も活発に滑り、汗をかきました。そのせいかお昼のカレーをお代わりにしてたくさん食べる児童が多く見られました。

午後、引き続き目一杯滑って、閉会式では、インストラクターの先生に「大変うまくなった」と褒めていただきました。スキーの楽しさを十分に味わえたスキー教室になったと思います。

## カホン作りの会（2月6日）

今年もまた、「豊丘おやじの会」の皆さんの素晴らしい企画で、「カホン作り」を楽しみました。カホンという楽器は、とにかく良い音がするのです。叩く場所によって音色が変わります。大人と一緒に子どもが自分で組み立てて使うというところに夢があります。学校の図工室で作った後に、公民館の2階に持って行って、皆で演奏して楽しみました。音楽に合わせてリズムを打って大満足の半日でした。おやじの会の皆さんありがとうございました。



## 学校評議員会（2月9日）

今年度、第3回目（最終）の学校評議員会がありました。学校の活動、地域と学校との連携、子ども達の様子などたくさんの事を話し合いました。そして、たくさんのアドバイスをいただきました。本年度の学校評議員は、次の方々です。1年間ありがとうございました。

豊丘上町区長	黒岩 一善 様	主任児童委員	佐藤 美春 様
豊丘町区長	田中 博 様	育成委員代表	羽生田 孝樹 様
大日方町区長	山本 芳文 様	PTA 会長	土屋 信一 様
地域づくり推進委員長	坂田 久雄 様	PTA 副会長	中村 純子 様
豊丘地域公民館長	小山 秀司 様		

## 職員の研修を少し紹介（2月17日）

職員も様々な勉強（研修）をしています。この写真は豊丘小の職員が、放課後にコートニー先生から英語を教わっているところです。この日も和気あいあいと先生方全員で楽しく学ぶ研修でした。

また、学校職員は月に1度、遵法精神を心に刻むため、非違行為防止研修を行っています。



## 2月の参観日

2月5日に高学年、19日に低学年参観日がありました。どの学年も、これまでやってきたこと、1年間の成長を見ていただきました。学習発表会をした学級は、子ども達はだいぶ緊張したようです。大勢の保護者の皆さんにご来校いただいて励みになりました。ありがとうございました。

## 児童会 6年生から5年生へ バトンが渡されました

2月22日に児童総会が行われ、3年生以上の子どもたちが集まり、今年の児童会活動の反省をしました。6年生が、「あいさつに親しみ、笑顔で交流を深め、楽しい学校生活を送ろう」の願いのもと、いろいろなアイデアを出してリードしてくれました。「朝の挨拶運動」「大縄跳び大会」など工夫された活動が多くありました。質疑応答のときには、4年生・5年生からもたくさんの意見や要望が出されました。今年の6年生が活発に活動したことで、分かりやすい児童会となり、みんなの興味や関心をかき立てたのだと思います。6年生のみなさん、ありがとうございました。

総会の終わりでは、来年度の児童会の新役員が紹介されました。緊張した面持ちで、みんなの前に立った5年生でした。硬い表情の中にも、さあがんばるぞという決意が表れていました。これからは、いよいよ5年生が中心となります。2月23日には「児童会の引き継ぎ会」、29日は第1回目の「児童会」、3月4日には「6年生を送る会」を運営します。いよいよデビューです。町別子ども会の役員、児童委員会の三役の5年生は、今はとても緊張しているのではないのでしょうか。5年生が自分たちの手で進める初めての全校行事です。どのように進めるか、今5年生は準備をしているところです。がんばれ、5年生。



## 講演会にぜひぜひ参加を ～2つの講演会の紹介～

### 福島県 大熊町のいま

3月11日に近い休日となる13日に、6学年（卒業学年）PTAが中心になってこの講演会を企画していただいています。東日本大震災で大切なご家族を失い、そして原発事故で故郷を離れざるをえなくなった木村紀夫さんに今年も来校いただいて、御慰霊を含めて講演会を計画しています。木村さんは、現在は長野県白馬村で生活されています。東日本大震災が起きてから今年で5年が過ぎますが、大切な自分の命を守り、精一杯生きていく事の大切さを、木村さんから教わる機会として多くの皆さんに参加していただきたいと思います。よろしくお願いします。

- 1 日時：3月13日（日） 講演 13：30～豊丘小学校視聴覚室  
慰霊祭 14：15～豊丘小学校昇降口前
- 2 講師 木村 紀夫（きむら のりお）氏

富岡町の太平洋ブルーディング太平洋牧場で勤務中に被災。その夜に、父、妻、次女の3名が行方不明と知り捜索を続ける。翌日、福島第一原発の事故を受け故郷を追われこととなる。翌月、津波で流された父と妻がご遺体で見つかる。いまだ行方不明の次女・汐凧ちゃんを探すため帰還困難地域の自宅に通う。現在、白馬村で長女と暮らす。

### スマホやアプリの悪影響を考える

新豊丘公民館の竣工を記念して豊丘公民館の主催で下記の講演会が行われます。開館イベントの案内が、すでに各町へ配布されているかと思えます。

幼児教育や小児科医療の現場からは、これまでになかった子どもたちの心の問題が報告され始めています。日本の子どもたちのスマホやゲームによる“からだの危機”も深刻な状況があります。子どもたちが、からだも心も“成長するために”今、何が必要なのか。“メディア漬け”から抜け出すために、大人たちは何を考え、何をしなければならないのでしょうか。たくさんの保護者の皆さん、地域の皆さんにお聴きいただきたくお願いします。

- 1 日時： 3月13日（日） 13：30～15：30
- 2 場所： 新 豊丘公民館ホール
- 3 講師： NPO法人 子どもとメディア代表理事 清川 輝基（きよかわ てるもと）氏

1942年生まれ。東京大学教育学部卒業。NHKに入局。

社会報道ディレクターとして「新日本紀行」「ニュースセンター9時」「NHK特集」等を担当。

66年「福岡子ども劇場」創立。99年「チャイルドライン支援センター」を創立、代表理事。

現在はNHK放送文化研究所専門委員（「メディア子どもプロジェクト」メンバー）